

# 知りたいこと

# 望むこと

3月定例会で行われた一般質問です。  
 くわしくは、図書館や議会事務局に  
 議事録があります。  
 ホームページでもアクセスできます。  
<http://www.town.fateyama.toyama.jp/>

## 中川光久議員



**予算編成の基本的考え方は**  
 議員 16年度予算編成にあたっての、基本的な考え方は、  
 厳しい対応を  
 町長 総合計画に基づく重要かつ緊急の課題については、選択と集中をもって重点的・効率的な予算配分に努め、自立できる町を目指して行財政改革に果敢に取り組み、厳しい対応の中で全力を傾注した。

**民間委託や民営化は**  
 議員 町業務の民間委託や民営化の移行計画を問う。  
 3年で順次民間委託を  
 助役 新年度から町民会館と、いきいき長寿センターを民間の指定管理者による運営管理とする。3年以内に四谷尾親水公園・グリーンパーク吉峰・陶農館なども移行したい。  
 保育・学校給食調理、廃棄物の収集、公の施設の管理運営等



台湾向けのパンフレット

**国際観光化への取り組みは**  
 議員 山岳観光新時代を迎え、外国人客誘致が力ギになると思うが、今後の国際観光化への取り組みは。  
 中国へのPRが必要  
 町長 英語と台湾語のパンフを製作してPR中だが、現在、富山上海便開設の動きがあり、今後は中国への働きかけが必要。立山がより魅力的になるよう進める。

## 岡本行男議員



**資金調達の手段は**  
 議員 三位一体改革に伴い、自治体が資金を調達できるよう配慮した財政健全化債と、今年から新設される地域再生事業債とは。  
 新たな地方財政は  
 助役 財政健全化債とは、職員削減や民間委託などの行財政改革の実行により、将来の財政負担の軽減が見込まれる範囲内で発行が認められた地方債である。  
 地域再生事業債の対象は2点ある。1点目は平成16年度当初予算の地方単独事業の対前年比が、地方財政計画の投資単独事業の対前年比、マイナス9.5%を上回る団体であること。2点目は平成15年度の標準財政規模に対する平成16年度当初予算の地方単独事業費の比率が13%を上回る団体であること。借入は内容を



耕作放棄田(横江地内)

**未整備農地の再生は**  
 議員 立山地区10集落では基盤整備が行われていないため、耕作放棄地増大等の不安が大きな課題であり、この際に構造改革特区を申請し、土地の流動化と再生に向けての考えは。  
 調査したい  
 農林課長 耕作放棄地の拡大が懸念されており、特区制度については、八尾町がスロータウン特区を実施しており、取り組み内容について調査したい。

## 吉川毅一議員



**農村振興総合計画の策定は**  
 議員 農村振興総合基本計画の策定にあたってその具体的内容は。  
 1年目はテーマと目標  
 町長 1年目は農村振興のテーマと目標を定める。2年目は農村振興総合事業の全体計画と年度別実施計画、3年目は事業着手となり事業期間は着工年度から6ヶ年とされている。  
**グリーンツーリズムの取り組みは**  
 議員 地域の活性化と自立を目指したグリーンツーリズムの取り組みは。  
 真心を重視  
 町長 雄大な景観や豊かな緑、美味しいコシヒカリをはじめとする郷土色豊かな食料や特産品などセールスポイントは多いが、最も重要なことは普段着のままの「真



大分県安心院 あじむ町の民宿

心重視の交流」と理解し、それを進める。  
 議員 鳥インフルエンザの対策は  
 農林課長 養鶏農家へは、部外者の立入制限や鶏舎の消毒、野鳥の侵入防止ネット。小学校では児童が世話をせず先生が行うよう指導している。